

国指定名勝
旧益習館庭園を未来につなぐ
―文化財庭園の価値・管理・活用を考える―

参加無料
要事前申込
11/4 締切

日　時　2026 年 11 月 9 日（月）
14:30 ～ 16:00

場　所　オンライン 及び
兵庫県立淡路景観園芸学校
兵庫県淡路市野島常盤 954－2

定　員
オンライン：90 名
現地：30 名
※事前申込者限定で、
後日録画配信を予定しています

旧益習館庭園（洲本市）は 2019 年に淡路島の庭園として初めて国の名勝に指定されました。 本セミナーでは、名勝指定の経緯と意義、 保存整備と日常管理の実際、 公開活用の現状と今後について、 3 名の登壇者にそれぞれの立場から話題を提供いただき、 文化財庭園を地域で継承していくための課題と可能性を考えます。

1. 14:30　企画説明　司会：小椋菜美（兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 講師）

2. 14:35　講演

旧益習館庭園の名勝指定の経緯と意義
福井　亘氏（京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授）

旧益習館庭園の保存整備と日常管理
畑田　浩氏（平安造園 旧益習館庭園管理責任者）

旧益習館庭園の公開活用の現状と今後
金田匡史氏（洲本市教育委員会事務局 生涯学習課文化振興係長 / 淡路文化史料館長）

3. 15:35　総合討論　コメンテーター：柴田昌三
（兵庫県立淡路景観園芸学校学長 / 文化庁名勝委員長）

申込はこちら

主　催　兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科
兵庫県立淡路景観園芸学校　共催

ALPHA